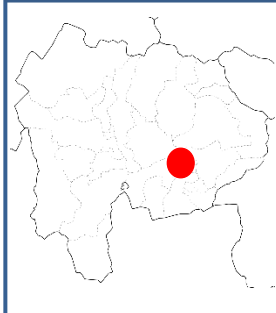
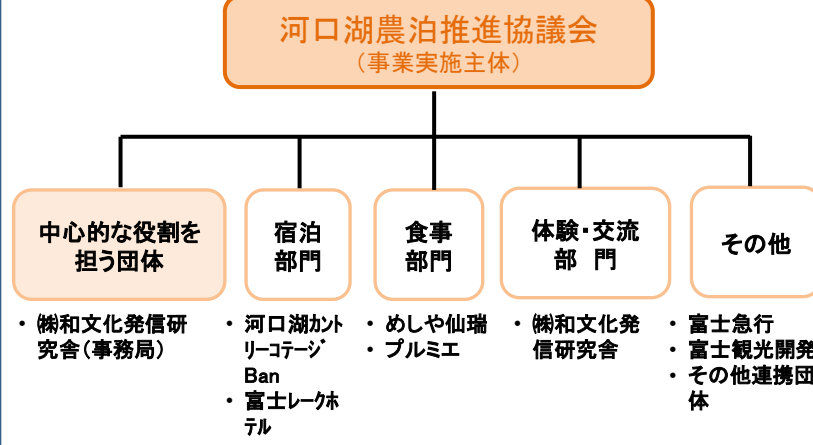


- ①地元の農産物を使った河口湖ならではの和菓子やワインのおつまみを開発する。
- ②新たな滞在型観光プログラムを構築し、体験交流プログラムや観光商品を開発する。
- ③「感性を開く・自分を見つける」をコンセプトに「河口湖暮らし」を体現したプロモーション動画を制作する。

山梨県富士河口湖町



【実施体制】



【特徴的な取組】

- 地元の農産物を使った和菓子やワインのおつまみを開発する
- 新たな滞在型観光プログラムを構築する
- 「河口湖暮らし」をテーマにしたプロモーション動画を作る



ワインのおつまみ 湖畔で行う体験プログラム 富士山を見ながら農業を

【取組内容】

■事業内容

「日本一の富士山を誇るインバウンド目的地から日本一のマイクロツーリズム目的地へ」を合言葉に、観光事業者・農業者・行政などが連携し、富士河口湖町の自然資源・農業資源・歴史・文化などを基盤としたwithコロナ時代の新たなマイクロツーリズムの戦略及び推進体制を構築する。新たな滞在型観光のプログラムを検討し、モニターツアーなどを開催することで精緻化し完成させる。

「河口湖暮らし」のコンセプトを一体的に情報発信し、誘客、ブランディングを図る。またその情報発信のためのウェブサイト、動画などのツールを制作する。さらに、これらの取り組みの効果を客観的に把握し、PDCAを回すための仕組みを構築する。

【事業項目】

- ◇ 河口湖ならではの和菓子やワインのおつまみを開発する。
- ◇ 新たな滞在型観光プログラムの構築
コンセプト「感性を開く、自分を見つける、暮らしをつくる」体験の提供
プログラム構成:「食」「農」「森(自然)」3つのコース
おもてなし研修会や農業経営講演、経営ビジネス講演などを開催し、観光事業者と、農業者、行政、各種クリエイターが連携し、新たな体験交流プログラムや観光商品を開発する。
- ◇ モニターツアーの実施: 大学生の観光再生ツアー・収穫体験・ワインテイスティングなど
- ◇ 「河口湖暮らし」のコンセプト:「感性を開く・自分を見つける・暮らしを作る」をテーマにしたプロモーション動画を制作する。

【採択年度】
令和3年度

【事業実施期間】
令和3～4年度



富士山と河口湖



浅間神社

インバウンド対応状況 (青: 対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約